

# 日刊 磐城時報

福島縣石城郡平町編組町十四  
印刷部 石城郡平町編組町十四  
印刷部 石城郡平町編組町十四  
印刷部 石城郡平町編組町十四  
印刷部 石城郡平町編組町十四

## 民政黨の草野氏 昨日立候補届出

### 政友派では明日決定

石城民政黨では三十日平町南町正、長丸、勝利の六氏が何れも俱樂部で縣會議員補欠選挙の豫軍人として國家に盡すたので、選挙を開き草野三郎氏を候補者勸局から銀盃を贈られ表彰されに推し同氏の承諾を得て直ちに、二十八日役場を通じて傳立候補の届出をなしたが、政選されたので三十一日村内有志友會では一日午後一時から豫選を招き披露の宴を張つた。佐藤會を開き正式に赤坂龜次郎氏を長久氏は平町南町清野きよ女史推薦し實際運動に移る事になつた。生家である。

## 銀盃披露

佐藤長久氏  
平署では三十一日管内巡査の出署日を期し平町内の清涼飲料物石城郡泉村大字玉露佐藤久氏一曙日の特執行を行つた。

## 炎熱の磐女校庭で 縣下女學生の競技

### 陸上競技は福島高女優勝 庭球一位は磐女女教師範

第三回縣下女子中等學校庭球はA、B、C三コートで夫々庭球は午前八時半より磐女コー備を遺憾なく曝露し、更に試合技並に庭球大會は三十日午前八時開始となつたが、選手は何トで平クラブ擔當審判の上開始を繼續して等位を決するか否か時から平町警校グラウンドでも母校の名譽を双肩にその意參加校八校三十二名の選手がそについて各校附添教師間に論議開かれた。參加校は陸上九校、氣あふるり許りて百米豫選で福れ、七回の對抗試合を行つた沸騰し午後二時半より約一時間庭球八校で定刻百余名の選手晴女落合チヨさんが自分の記録十結果各校の得点は女子師範、磐に目つて紛糾を極めた結果九點の入场式を行ひ、前田女子師三秒九を破り十三秒五の新記録女各十點、福島高女、會津高女、郡山淑徳各九點、安積高女、相女はいづれも棄權してサツサ退範學校長の開辭あり、選手代表を出した外成績良好三千の觀衆郡山淑徳各九點、安積高女、相女はいづれも棄權してサツサ退磐女前田シメヨさんの宣誓ありを熱狂させた。天候は午前中は馬高女各四點となり、女師、磐場、第一位を決する決勝戦につ直ちにトラックは五十米豫選、曇天で絶好の競技日和だが、午女は同點、三、四、五位は各九いて大會當局では前田女子師範深から津田一郎氏來任する事になつたが、津田檢事は明治四十

くが如く選手も觀衆も汗みどろであつた。斯くて陸上競技は三十七点で福島高女優勝し、庭球は女子師範、磐城高女各十點の同点となり好成绩を残して無事大會を終了、富田体育主事より競技の經過に關し報告あつて午後三時四十分閉會した。

## 陸上競技成績

◎三段飛決勝	◎陸上競技得点表
▲一等大川なか(積女)九米五	校 五百三走走籠三繼 總等
▲二等阿部淑子(福女)▲三	米米飛飛飛投競走 計位
◎走中飛決勝	淑女 0 1 0 0 0 4 0 0 5
▲一等寺島はま(相女)四米四	相女 3 3 4 6 5 0 55 5
▲二等吉田いく(會女)▲三	安女 4 0 6 0 1 6 55 0
◎走高飛決勝	女女 0 2 3 2 3 2 4 0
▲一等酒井きし(會女)一米	白女 0 4 0 0 6 0 3 0 0
▲二等大會新記録▲二等堀川	喜女 0 0 1 1 0 0 1 4 7
チカ子(相女)▲三等紺野い	女師 2 5 0 3 2 1 0 4 7
福女)	gg 6 5 4 4 5 2 6 0
	37 13 7 1 6 7 7 5 4 3 2 8

## 庭球決勝に際し 曝露された規則の不備

### 遂に決勝戦を保留す

庭球決勝は午前八時半より磐女コー備を遺憾なく曝露し、更に試合技並に庭球大會は三十日午前八時開始となつたが、選手は何トで平クラブ擔當審判の上開始を繼續して等位を決するか否か時から平町警校グラウンドでも母校の名譽を双肩にその意參加校八校三十二名の選手がそについて各校附添教師間に論議開かれた。參加校は陸上九校、氣あふるり許りて百米豫選で福れ、七回の對抗試合を行つた沸騰し午後二時半より約一時間庭球八校で定刻百余名の選手晴女落合チヨさんが自分の記録十結果各校の得点は女子師範、磐に目つて紛糾を極めた結果九點の入场式を行ひ、前田女子師三秒九を破り十三秒五の新記録女各十點、福島高女、會津高女、郡山淑徳各九點、安積高女、相女はいづれも棄權してサツサ退範學校長の開辭あり、選手代表を出した外成績良好三千の觀衆郡山淑徳各九點、安積高女、相女はいづれも棄權してサツサ退磐女前田シメヨさんの宣誓ありを熱狂させた。天候は午前中は馬高女各四點となり、女師、磐場、第一位を決する決勝戦につ直ちにトラックは五十米豫選、曇天で絶好の競技日和だが、午女は同點、三、四、五位は各九いて大會當局では前田女子師範深から津田一郎氏來任する事になつたが、津田檢事は明治四十

## 石炭の需要増加し 坑夫の募集騒ぎ

### 病氣を苦にし 青年自殺

石城郡下の各炭礦は夏枯れ季節を外に需要益々増加の一方の坑夫を奮勵して出炭能率を計つてゐるが、それでも間に合は病氣を悲觀してゐるが三十日午す磐城炭礦で百名、入山で五十名の採炭夫募集を行つてゐるが前四時五十八分頃平町松ヶ岡各町村匡救事業もそろく開始園側鐵道線路で下り貨物列車にしたので志留者なく弱つてゐる飛込んで自殺を遂げた。

## 濱三郡木炭組合 愈々解散の準備

### 備品の競賣開始

濱三郡木炭同業組合では八月末二年東京帝大出身岡山を振出しを以て解散する事となつたので昨年十二月米澤澤に轉任した人一日二千三百の組合員に對し解散である、酒はのます各種スポーツ散賣成の調印を求むべく往復端々に理解を持つてゐる四十八歳書を發送する事となつたので平の働らき盛り、家族は母堂と夫町同事務所では組合費滞納の整人並に令嬢の四人暮しである。平を去るのは  
新任檢事は  
スポーツマン  
小林檢事は語る  
米澤支部檢事に榮轉した平區に在任僅か十ヶ月で平を去るのは遺憾です、平は自分の郷里の茨城にも近く、かつ東北では最も氣候のよい住みよいと

## 町議の妻 四倉で溺る

### 湯本町會議員綿戸正作(假名)妻

湯本町會議員綿戸正作(假名)妻(四四假名)は三十日午後五時半頃四倉町海岸で着衣のまま溺れたのを須藤喜一が發見救助リン(四四假名)は三十日午後五時半頃四倉町海岸で着衣のまま溺れたのを須藤喜一が發見救助した。

## 香具師の大喧嘩

平町新川町藤太一郎(二六)神谷村鎌田松田典八(三五)の兩名が去る二十七日内郷村大字御臺境一の矢天王祭典當日の賣店の事から二十九日午後十二時頃口論立廻りを演じた事が導火線となり三十日午後五時頃平町三丁目街路で香具師十數名が入り亂れ格闘を演じ負傷者數名を出したので平署では午後八時巡査の非常召集を行ひ關係者を檢査した。

## 若布を採取 漁業取締違反

### 石城郡小名濱町中坪五九無職

石城郡小名濱町中坪五九無職平光(二二)はさる廿三日泉村字劍ヶ濱海岸で同地漁業組合が保護繁殖しつゝあつた若布十數貫時價十圓余を採取した事發覺漁業取締の違反として平署で取調中。

## 朝顔品評會

湯本町では八月一日から十日間同町公會堂において朝顔品評會を催す。

## 四倉銀行總會

### 銀行株主總會は二十九日午前

銀行株主總會は二十九日午前十時同行樓上で開催した。

## 剣道試合

### 平警察署員對入山炭礦の剣道試合は三十

員對入山炭礦の剣道試合は三十日午後三時から入山道場で舉行した。

### 夏期中 自動車料金値下

夏期中「沼ノ内・薄磯・豊間・江名」方面  
行浴客御便宜を計り左記の通り料金値  
下致候

沼ノ内	片道	二十五銭
薄磯	同	二十五銭
豊間	同	三十銭
江名	同	四十銭

期日 七月廿五日より八月卅一日まで

### 片濱乗合業者

外務社員採用

### 初任固定給 月三十圓

廿五才以上 男、女、を問はず  
履歴書携帶左記へ 面會毎日午后

平町田町一七

レストラン サロン方

仁壽生命平駐在 吉田 仁三郎

電話三五二番

### 社員募集

外務社員 五名

營業係社員 一名

但會社住込二十歳前後男子  
詳細は履歴書持參來社あれ

平町田町

シंगाー裁縫機械會社 店支

石川 元康

### 氷水

冷いおいしい

夏の飲物各種

アイスクリーム  
アツキアイス  
ミルクセーキ  
ソーダ水  
みづ豆

其他各種

出前迅速

御散歩には是非御出下さい

平町一丁目

# 米好

電話一四一番

夏は海へ!!

賣店は米好!!

毎年御引立を戴いた米好は例年の通り海水  
浴場の賣店を開設致しました。納涼に、清  
遊に御出での際は是非御立寄りを御待ちし  
て居ります

奉仕的大勉強

四倉海水浴場

米好

大河原 米松

石炭

平驛前

阿部石炭店商

玉炭

電話三七番

製造一袋一販賣  
菓子・砂糖・各名種袋

平町一丁目大目金商店  
鈴木製袋所  
川岸永澤洋洗濯店



海水浴着

海水浴用帽子

新舞子 四倉名所 イハガキ

カイ玩具類

海水浴に出での際は  
ぜひ御立寄を

四倉仲町四倉銀行角  
オモチヤ號

高木商店

魚清新案の獨特な尖端的!!!

# せ印 朗アイス

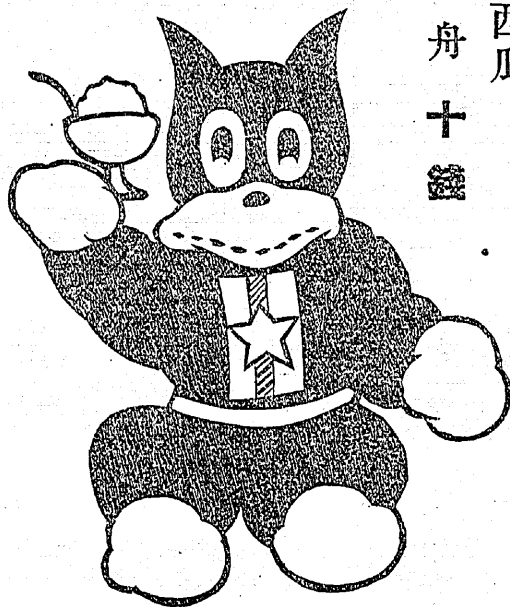
# 朗アイス

# 一皿(山盛)八せん

その風味!!! 香!!! フレッシュユな舌ざはり

容器もモーターンで満喫

冷し西瓜  
一舟十銭



平三警署裏通り

# 魚清食堂部

電話六三三番

◎出前持至急入用

内科 小兒科 (入院應需)  
花柳病科

# 藤沼醫院

平町紺屋町  
電話平園五〇七番